要請番号（JL50325A10）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボツワナ	C201 家畜飼育・飼料作物		個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

子ども福祉・基礎教育省

2）配属機関名（日本語）

トゥト・ボスワ リハビリテーションセンター
NGO

3）任地（ サウスイースト県ラモツワ ） JICA事務所の所在地（ ハボロネ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ﾊﾞｽで 約 1.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

任地のラモツワは、ボツワナ南東部に位置する人口約3万人の小さな町。配属先は1981年に設立されたNGOで、16歳から35歳までの発達障害や知的障害を持つ若者に職業訓練やリハビリテーションを提供している。センターでは、園芸、洋裁、革細工の指導の他、日常生活に必要なスキルや基礎的なコンピューター操作も指導している。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先は既に実施している野菜や観葉植物、果樹栽培を拡大し、家畜飼育を含む複合型農業への移行を計画している。現在は職業訓練、施設内での消費、収入創出のため小規模の養鶏、養兎、養蜂も行っている。今後、養豚、魚の養殖、小規模畜産(繁殖、食肉、乳製品製造)分野を強化していくことを想定しているが、その分野を指導できる人材がいないため今回の要請に至った。派遣された隊員には同僚とともに、センターの家畜飼育や畜産に関する知識や技術を高め、職業訓練を受ける学習者に指導することが期待されている。現在、マーケティング隊員が活動中で、青少年活動の隊員要請も出ているため、他の隊員と協力して活動することになる。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と協力して、主に以下の活動を実施する。
1.家畜飼育や作物栽培の手順、設備のメンテナンス、安全上の注意点等を学習者に指導する。
2.家畜の餌やり、飼育小屋の掃除、メンテナンス等の仕事を学習者に割り振る。
3.家畜の飼料、体重、健康状態、乳量などを調査し、飼料の配合や繁殖計画を作る。
4.家畜の飼育設備や機器等を点検し、必要な作業を支援する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

畑(3.8ha)、養鶏小屋、養兎小屋、講義用の教室、執務室

4）配属先同僚及び活動対象者

事務職員:10名(30歳～47歳)

職業訓練講師:6名(37歳～52歳)
リハビリテーション部門担当者:1名(36歳)
ボランティア(卒業生含む):10名(20歳～36歳)
活動対象者:職業訓練生徒(16歳-35歳の発達障害・知的障害を持つ男女約60名)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（専門学校卒）農学系　備考：実技指導をするため

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：実技指導をするため

[汎用経験]：

・NGO・NPOでの活動経験

・障害者を対象とした活動経験

[参考情報]：

・専門学校卒または大卒 必ず

・農学系または畜産系 必ず

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（0～40℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

配属先Facebook
派遣前語学訓練では英語、現地語学訓練ではツワナ語を学習する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.